



スクールレポート

SCHOOL REPORT 55
学校生活の
一コマを紹介

今回は、小学校での「夢育活動」と「木の葉の芸術」の様子と、中学校での「合同長距離走大会」の様子をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局 3679

田原中部小学校「夢育活動」

地域を再発信！「二七の市・子供サミット」

田原中部小学校では、平成24年度から、人としての生き方・在り方を学ぶ「夢育活動」を中心にキャリア教育を推進しています。

3年の『昔からの青空マーケット！二七の市』では、子どもが早朝から何度も市に出かけ、様子を見たり、インタビューをしたり、歴史を調べたりしました。見学を終えた子どもたちは、「市で売っている野菜は自家製で新鮮なものばかり」「市はみんな笑顔で楽しくお話できる」などの感想を話していました。300年以上も前から受け継がれてきた二七の市を調べたことで、市への愛着が深まり、そのよさをもっと多くの人に伝えたいと願うようになりました。そして、平成24年12月、あつまるタウン田原の役員や行政関係者の方などと一緒に「二七の市・子供サミット」を開催し、子どもたちが考えた「もっと魅力が増すアイデア」を提案することができました。



●将来の二七の市を提案する子どもたち

●完成した『にこにこはっば』



和地小学校「木の葉の芸術」

裏山の自然を生かしたなかよし班活動

和地小学校では、10年前から裏山の木の葉を使った『木の葉の芸術』作品作りを行っていて、伝統行事になっています。この活動は、全校児童が協力して一つの作品を作り上げることで、自然に親しみながら一層仲良くなることを目的としています。

今年度の図案を募集した結果、1年生の子が考えた『にこにこはっば』に決まりました。子どもたちは、全校で裏山へ行き、赤色や黄色に染まった木の葉を集めました。平成24

年11月、作品作り当日は、なかよし班(縦割り)の4グループに分かれ、4分割した図案に、次々と木の葉を貼り付けていきました。最後は、4つの絵を合わせて完成です。深まる秋をみんなで感じ、66名の絆を一層深めることができました。

野田中学校「合同長距離走大会」

学級の連帯感と新しい絆づくり

野田中学校では、平成23年度から泉中学校と合同で長距離走大会を行っています。チーム数が増えることで学級対抗意識も高まり、単学級の学校同士、よい刺激となっています。

本年度は12月12日に、合同長距離走大会を行いました。当日は絶好の長距離走日和。半袖短パン姿の生徒たちがスタート位置につくと、それぞれの学校の体育主任が元気よく気合いを入れ、校長先生のピストルの合図でスタート。一般の部でも駅伝の部でも、クラスメイトの応援を力に変えて懸命に走る姿が見られ、各学級の一体感が強まった大会となりました。



●元気よくスタートした生徒たち